

平成28年度 事業報告書

(平成28年1月1日から平成28年12月31日まで)

特定非営利活動法人メダカのがっこう

1 事業の成果

継続して個人・学校・企業に対する体験学習を通しての啓蒙活動、教材を使用しての教育啓蒙に努めました。米消費量の減少という世の中であって、「お米くらぶ」を中心とする米の販売量も減少しました。当方との「7つの約束」をまもり、花まる農家となってくれた農家への支援体制を、引き続き、強化していかねばなりません。そのためにも、支援者である消費者への啓蒙活動の強化し、自給自足教室や実践を通して、会員並びに賛同者の増加に向け、地道に諸活動に取り組みました。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
環境保全活動 および環境保 全型農業の普 及、推進およ び啓蒙 (普及事業)	生物多様性の田んぼで稲作の体験学習、 田んぼ体験<農家支援部門事業> 援農草取りプロジェクト<農家支援部門 事業> 無農薬のお米を食べる人は1年に1回以上 は田んぼの草取りに出かけようという啓 蒙活動の意味もこめて農家支援。	延年17回の 実地研修	千葉、栃木、 福島、静岡	65名	会員及び企業・学 校・消費者 延517名	24,985
	メダカのがっこうの事業実績に関する成 果報告交流会(メダカのがっこう交流 会)	12月4日	武蔵野スイ ングホール	10名	会員及び賛同者 48名	
	米飯食、身土不二の食材を使った料理教 室や生きる力をつけるための各種教室を 開催。<自給自足推進部門事業>	58回	メダカのがっ っこう 田んぼカフェ	119名	会員及び賛同者 延べ443名	
	体験の場を農家とした味噌・醤油造り、 梅干し作り、たくわん作りなど伝統的食 文化の継承と実践のための自給自足セミ ナー<自給自足推進部門事業>	18回	現地	36名	会員及び賛同者 延べ350名	
	トキ野生化とタイアップした、佐渡の農 家支援。(トキプロジェクト)<農家支援部門 事業>	6月4・5日	現地	3名	会員及び賛同者 延べ20名	
	棚田の復元。循環型の里山保全、水浄 化、自然エネルギーの里作りと自然塾。 (もてぎ棚田保全プロジェクト)<田んぼ体 験部門>	13回	現地	28名	会員及び賛同者 延べ64名	
	メダカのがっこう会員農家等の田んぼの 生きもの調査、田んぼの生きもの博士講 座実施、消費者への公表。<調査研究部 門事業>	延年25回	香取、茂木2 か所、大田原、 佐渡、郡山、 伊豆他、現地	45名	会員及び賛同者 延べ75名	
	食で身体を立て直そうというテーマの講 演会：米を食べるこの大切さの啓蒙活動 <自給自足推進部門事業>	6回	メダカのがっ っこう 田んぼカフェ	18名	会員及び賛同者 延べ94名	
その他、第3条「お米くらぶ」(1年分の予約注文)と の目的を達成す るために必要な 事業	「お米くらぶ」(1年分の予約注文)と の目的を達成す るために必要な 事業 スポットに米を購入し、農家の生産を支 える手助けの仲介<フェアトレード部 門> 米並びに自給自足関連商品の普及・販売 <商品販売部門>	通年	全国	3人	会員及び賛同者 2000名	
活動実績・方 針の広報	機関誌・HPによる広報(活動広報事 業)HPを刷新しました。	機関誌は4回 HPは適宜更新	郵送・WEB	15名	機関誌は会員及び 賛同者に800 延べ3000人	2,000
復興支援事業	東日本大震災の復興のためのお米の配給 支援	1回	岩手	4名	被災関係者 120名	100